

令和7年1月度

ネットパトロール記録

概要（傾向・事例等）

青少年のネットでの交流のツールが、ブログや X（旧 Twitter）などの文（テキスト）から、Instagram や TikTok などの画像やショート動画に移ってきています。とはいえ、画像や動画だけではなく、文字や文を重ねて表示していることも少なくありません。

きょうショッピングモールでみんなと遊んでばりたのしかったあしたもあそびにいくのたのしみすぎてあさでおきてる

左の例は青少年の投稿を参考に書いてみたもので、特徴は「ひらがなの多用」、「句読点がない」「改行がない」「中央よせ（センタリング）」です。よく脱字（「あさまで」の「ま」）もあり、読み下すのに骨が折れる場合があります。

一方 SNS のコメント欄では、比較的読みやすい体裁で投稿されています。

たのしかったよね
明日もあそぼ♡

上の投稿に対して、一緒に遊んだ友人がコメントを投稿した場合の一例が、左のような表現となります。

投稿を見る不特定の者に向けての発信か、特定の投稿者に向けての発信かで体裁を使い分けているのかもしれませんが。

今月のおねがい
～ 表現の背景を想像する ～



上の例のような日常の様子を投稿だけでなく、不安な心情の吐露が、読みづらい体裁で書かれていることがあります。

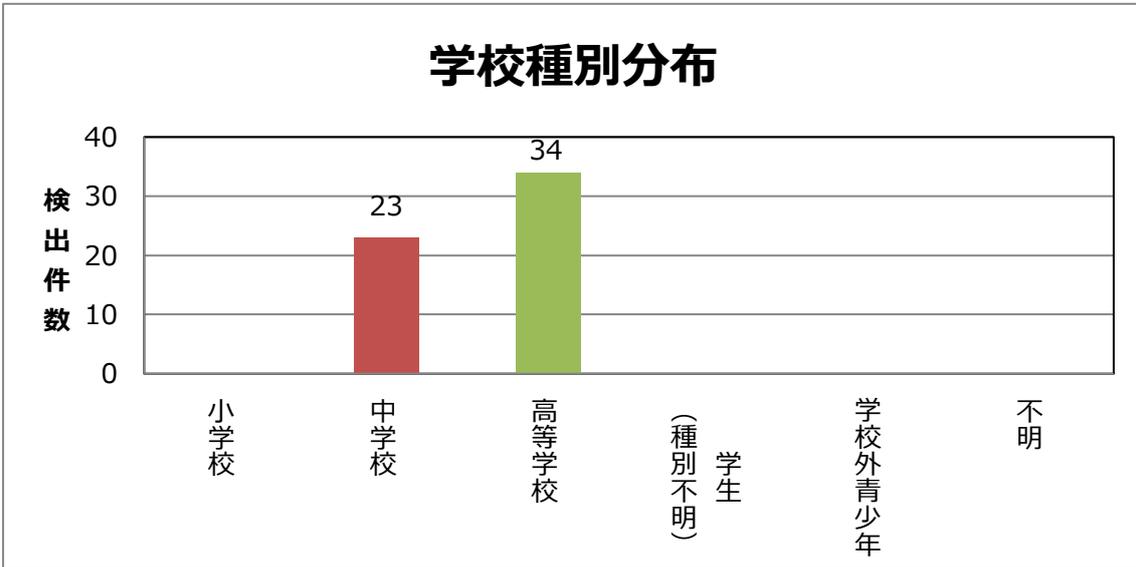
青少年の言葉や表現が分からないと嘆き、分かるように表現することを期待する前に、表現の背景を想像すると読み解けることがあります。不特定の誰かではなく、話題を共有する特定の人としての対話を重ねることで、相手の青少年の気持ちを落ち着かせ、察することが大切です。

検出件数

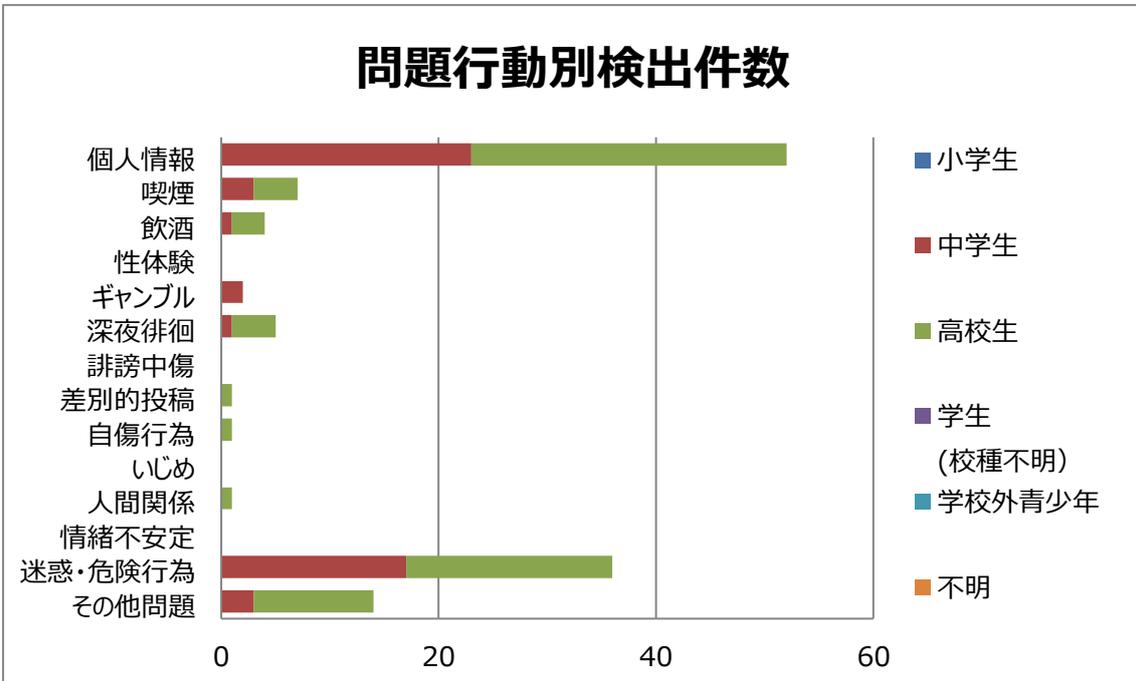
1月の検出件数は 57 件でした。



学校種別検出件数

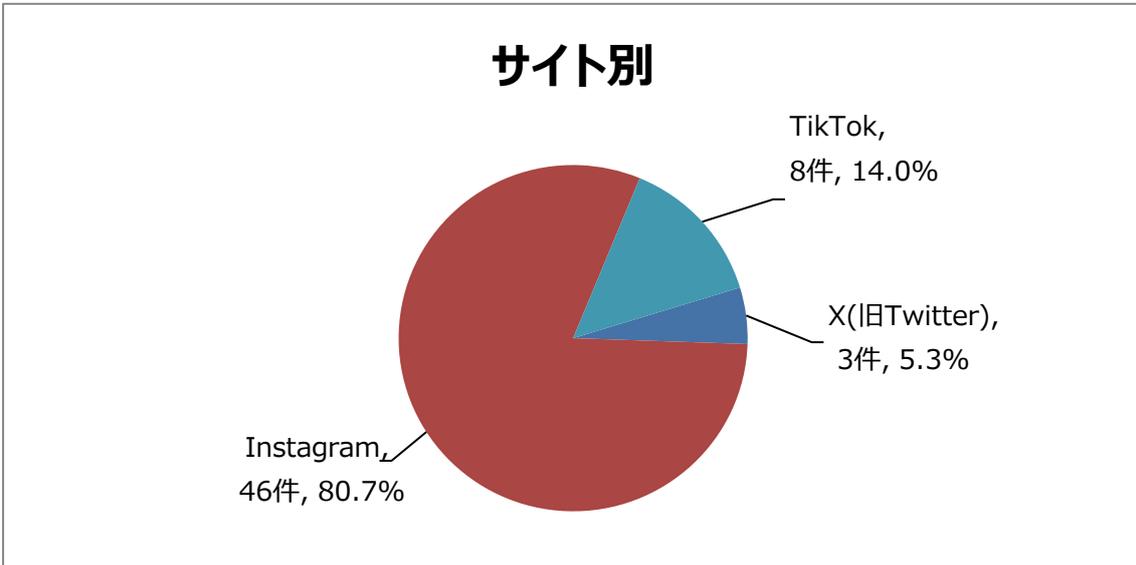


問題行動別検出件数





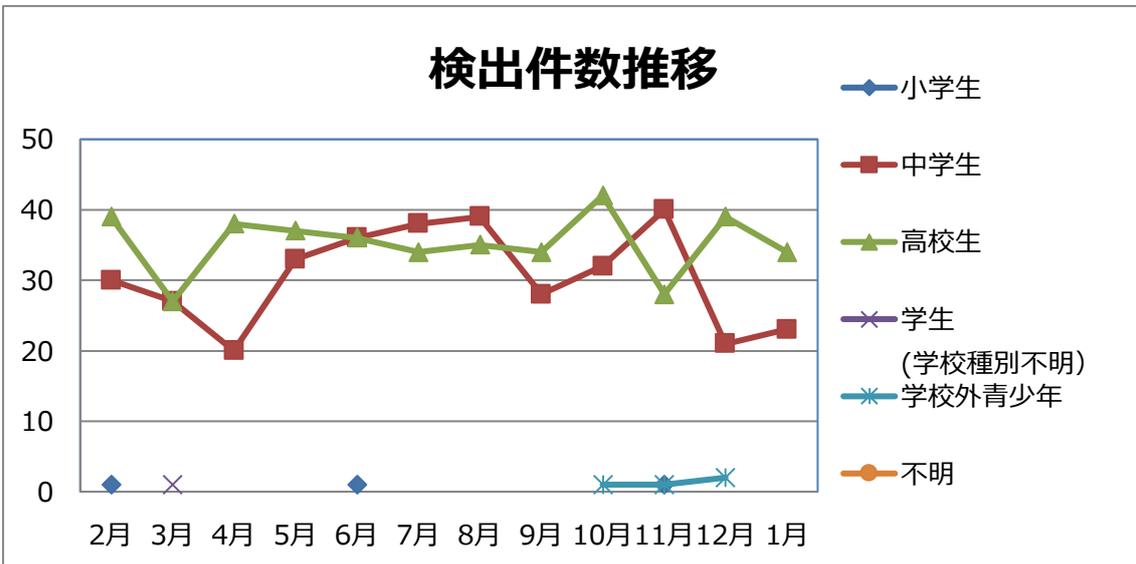
サイト別



※四捨五入のため合計が100%にならないことがあります。



検出数推移



以上